

経験者が伝える緑の知恵 緑のカーテンサポートクラブ

板橋区では、2006年から「緑のカーテン町ぐるみで広げよう」プロジェクトを行なっています。それをさらに発展し、新たに「緑のカーテンサポートクラブ」が結成されました。緑のカーテンを育てた経験のある区民・

事業者が会員となり、さまざまな知識や技術を持ち寄り、普及活動を行ないます。2012年度は、会員が育成講習会、料理講習会などに講師やアシスタントとして協力するほか、節電・省エネのアイデアなどを盛りこんだハンドブックの編集に参加する予定です。市民の経験をいかしながら、板橋区の緑のカーテンはますます大きく広がります。



里山を学びの場に 「里山体験」「里山ファミリー」

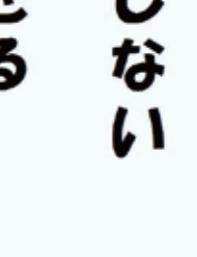
板橋区では、自然学習として、里山の自然が残る埼玉県嵐山町で「里山ファミリー」「里山体験」という2つのプログラムを行なっています。「里山ファミリー」は、四季の里山を親子で体験できる年間プログラムです。一方、「里山体験」は四季折々に参加者を募集して行ないます。参加した子どもたちは、里山の雑木林の手入れ、里山近くの田んぼでの田植えや稻刈り、地元の人々との交流などを体験しながら、自然を人の手で守ることの大切さを学んでいます。

夏には嵐山町に生息する国蝶オオムラサキの観察体験もできます。



広げよう 「板橋かたつむり運動」

かたつむりのおやくそく
かたつむり
たづけじょうず
た
いせつにつかう
つかいきる
む
だにしない
り
さいくる



板橋区では、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の考え方を発展、拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に、「かたつむり運動」を推進しています。これ

までにグッズや歌・振付を作成し、区民まつりや地域のイベントなどで紹介してきました。一人ひとりが「かたつむりのおやくそく」を実践し、区内のごみの減量やリサイクルの拡大につなげます。